一般社団法人 巨樹の会 新久喜総合病院

ともに

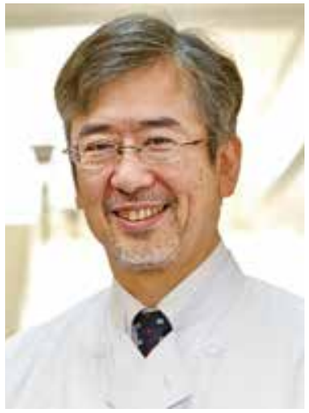
～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

Contents

院長からのご挨拶
救急科の紹介
開院記念式典開催
スタッフ募集
看護部長・事務長挨拶
放射線科より
開業医紹介



院長からのご挨拶



新久喜総合病院が新たに開院して早くも約9ヶ月を過ぎました。

病院理念としてあらたに「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」を掲げ、痛い思い・苦しい思いをもった患者さん、つらい気持ちでいる患者さんにまっすぐ向き合ってまいりました。私たちのお約束は、患者さんを24時間365日決して断らない医療を行う、全力でできる限りの医療を尽くすということです。新久喜総合病院となり、従来と比べ一日あたりの救急車の受け入れは2倍に、それ以外に救急外来を直接受診された患者さんは5倍以上となりました。急性期医療をになう地域中核病院としての重責を少しでも果たせるようになってきたものと実感しております。

当院は引き続き災害医療拠点病院・生活保護指定病院・埼玉県がん診療病院などの認定も継続して受けている公益性の高い病院です。

今後も地域に根ざした質の高い地域完結型の医療をすすめるため、病病連携、病診連携を十分に行える体制もさらに強固なものとして構築していきます。

私たちは地域の患者さんのことを第一に考え、みなさんからさらに信頼される病院を目指して職員一丸となって取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。

新久喜総合病院 院長　植松 武史



看護部長　中村早苗

看護部長挨拶

当院は、平成28年4月から断らない医療をスタートしました。私たち看護師は、患者様に一番近いところに居ます。だからこそ、患者様一人一人を自分の「家族」と考え患者様やご家族に向かい合い患者様の視点に立ち、最善の医療・看護を提供出来るよう日々努力しています。救急入院後高度治療、そして回復期リハビリ病棟で質の高いリハビリを行い自宅に退院できるよう、多職種で連携をとり関わっています。看護師は、患者様と多職種を繋ぐ役割を担って行きます。



事務長　岩見 健作

事務長挨拶

平成28年4月より一般社団法人巨樹の会　新久喜総合病院として生まれ変わり、約9ヶ月が過ぎました。

新たな体制で地域医療に貢献できるよう職員一丸となって業務に取り組んでおります。

さて、この度新久喜総合病院として初めての広報誌を発行する運びとなりました。広報誌を発行することにより、当院がどのような取組みを行っている病院か少しでもご理解頂ければ幸いです。

最後になりますが、地域の皆様にこの場をお借りして略儀でございますが、感謝と御礼を申し上げます。

今後とも末永くご支援、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

救急科の紹介

Emergency Department Introduction



新久喜総合病院は、“断らない医療”を救急医療の現場で実践している病院です。埼玉東北部利根医療圏は、人口当たりの医師数がたいへん少ない地域です。そんな中で志を持った医師が集まり、忙しい業務をチームワークで乗り越えています。2016年4月以降、毎月、500台前後の救急車を受け入れ、1000名程度のウォークイン患者さんを受け入れています。

当院救急科は、心臓血管外科医、一般・消化器外科医、脳神経外科医、一般・消化器内科医等の混成チームです。Generalistとして、すべての救急患者に対応し、それぞれの専門分野に応じ主治医を決定し、Specialistとして、質の高い医療を実践しています。救急外来で患者さんを拝見し、各専門医に振り分けるだけではなく、入院から退院まで責任をもって、病院全体が救急チームとして、高度救急チーム医療を病院全体で実践しております。

院長代行 兼 救急科部長 挨拶



カマチグループ応援団長として、埼玉県久喜市で、断わらない医療を実践すべく、カマチグループの仲間とともに赴任させていただきました。崇高な志を持って残ってくださった旧久喜総合病院のスタッフの皆様とともに、地域の皆様に安心していただけるよう、患者さんが自分の家族だったらどうするかと自問自答しつつ、24時間365日、チーム一丸となって、救急医療に取り組んでおります。

岡崎幸生

スタッフ紹介



手術部長
心臓血管外科
小迫 幸男



心臓血管外科部長
浦田 雅弘



救急科医長
心臓血管外科医長
元春 洋輔



救急科医長
脳神経外科医長
山下 真吾



副院長・救急科医長
外科医長
蒲池 健一



救急科医長
外科医長
秋元 寿文



救急科医長
消化器内科医長
蒲池 良平

放射線科より

放射線科係長　森　健

はじめに

画像診断の精度向上とより良い医療の提供を目的として当院放射線科ではこのたび新たに320列CTスキャンと3.0テスラMRIを導入しました。
どちらの装置も従来のものより高画質、高精細の画像を得ることができます。



320列CTスキャン 東芝社製Aquilion ONE

従来の装置に比べ、より短時間に広い範囲の撮影が可能になりました。
これにより放射線の被ばくが少なく、検査時間も短くなりました。今後は特に循環器領域の検査においての活躍が期待されます。
狭心症の診断に必須である冠動脈（心血管）の撮影では、高速撮影を生かして拍動する心臓を静止画のように撮影し、この画像をもとに高精度な心機能の解析も可能となりました。
また、頭部においても広範囲撮影を生かし、脳全体の血管造影検査が可能です。



3.0テスラMRI シーメンス社製 Magnetom Skyra

従来の1.5テスラの装置に比べ、信号強度が従来の2倍になった事で、より高精細の画像が安定して得られるようになり、診断能力が向上したと言えます。
この装置により脳梗塞の診断では造影剤を用いない脳血流動態の検査が可能となり、フォローアップの検査もより安全に行うことが出来るようになりました。
頭部以外にも腹部、骨盤領域でも画像、精度ともに向上しました。

おわりに

これらの装置の導入によってCT、MRIともに2台体制となりました。当科では日頃より近隣の医療機関の先生方から検査依頼を多数いただいております。
今後ともどうぞよろしくお願い致します。



新久喜総合病院 開院記念式典 を開催いたしました。

開催日時:平成28年5月20日(土)・21日(日)

5.20(土)







5.21(日)







平成28年5月20日(土)・21日(日)の2日間、新久喜総合病院第一駐車場にて「開院記念式典」を開催致しました。

20日(土)は記念式典を行い、来賓の方々より祝辞を頂き誠にありがとうございました。またたくさんの方々が来院され、当院職員による食事の提供やゲーム大会、健康相談などを行い大盛況でした。

21日(日)は救急科兼心臓血管外科部長の岡崎Dr・統括診療部長兼脳神経外科部長の都築Drによる開院記念健康教室を開催し、会場に入りきらないほどのたくさんの皆様に参加を頂きました。ステージ上では、子供たちによるパフォーマンスや、ダンスの先生達による踊りがあり、この2日間で地域の皆様約3,000名の方々が来院し、開院記念式典・健康教室・院内見学に参加していただき、職員一同大変感謝しております。また、地域の方々の当院に対する期待が高いことを改めて実感することになりました。

頼れる!

新久喜総合病院周辺の地域医療を支える
地域密着型医療施設のご紹介コーナー

地域医療ネットワーク



院長　浅川 実 先生

医院の特徴・特色を教えて下さい

患者一人一人に病状を親切丁寧に説明し理解してもらうように診療に努めています。大病院では機械的に行う診療を人間味のあふれるようにしています。

読者の方々へ一言

何でも悩みなどがあれば相談してください。適切に対応し適切な病院を紹介又は当院にて治療をおこないます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	—	○	○	○	—
15:00～18:00	○	○	—	○	○	○	—

※土曜日は17:00まで。水曜日、日曜日、祝日はお休み

浅川医院

〒349-0013 久喜市栗橋東2-7-18
TEL:0480-52-0114

診療科目

内科・胃腸科・外科・整形外科





新久喜総合病院 健康教室のご案内



新久喜総合病院では、地域の中核病院として皆様より信頼される病院を目指しています。地域の皆さんの「健康づくり」のお手伝いの一環として、毎週健康教室を開催しています。

医師・看護師・リハビリスタッフ等の職員による教室は当院職員が持つ専門的知識や技術などをお伝えし、この教室を通じて地域の皆様の医療や福祉に対する意識や知識の向上にお役立ちできればと考えています。

雨の日でも、風の日でも、猛暑の日でも数多くの参加者が来院され、わかりやすくて面白いと大変好評を得ており、これからも色々な健康教室を企画していきます。

また、健康教室は無料でどなたでも参加できますので、お気軽にご来院ください。

お問い合わせは、地域医療課 武末・池主まで



脳神経外科 都築Drによる「頭のお話」



形成外科 信太Drによる「褥瘡のお話」



心臓血管外科 岡崎Drによる「心臓のお話」



救急認定看護師による「心肺蘇生の講習会」



リハビリスタッフによる「リハビリ体操」



薬剤師による「お薬のお話」

スタッフ募集

新久喜総合病院

新久喜総合病院は、元はJA埼玉県厚生連が経営する病院であり、開設5年の急性期病院でしたが、本年4月1日より巨樹の会に経営移譲されグループ病院の仲間入りをし、「新久喜総合病院」として24時間365日「断らない病院」として生まれ変わりました。

とても働きやすい病院です。



病院概要

開　　設：2016年4月1日
診 療 科 目：内科／呼吸器内科／循環器内科／消化器内科／代謝・糖尿病内科／腎臓内科／神経内科／外科／心臓血管外科〈新設〉／呼吸器外科／整形外科／脳神経外科／乳腺外科／形成外科／皮膚科／泌尿器科／婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／リハビリテーション科／放射線科／麻酔科／救急科／病理診断科
病　　床　　数：300床　一般病棟：194床　ICU：8床　回復期リハビリテーション病棟：98床
看 護 基 準　入院基本料：7対1　回復期：13対1
：看護単位：一般病棟4病棟・回復期リハビリテーション病棟2病棟・ICU・手術・外来
救急搬入患者数：月約600件
手 術 件 数：月約200件～250件

募集職種　**看護師・准看護師・看護助手・薬剤師・検査技師・放射線技師**
臨床工学技士・社会福祉士　（未経験者大歓迎）
※詳細はホームページをご確認下さい。http://shinkuki-hp.jp

■所在地　埼玉県久喜市上早見418-1　■お問い合わせ先　TEL 0480-26-0033

編集後記

新久喜総合病院開院の日から約9か月。今回季刊誌第一号の発刊に至り、より多くの方に当院を知っていただくことが出来ますことは発行に関わったものとして大変うれしい気持ちです。第2号もどうぞお楽しみに!





お車の場合
県道3号、久喜市上早見の交差点を菖浦方面に曲がり約250m（久喜ICより約3分）

電車の場合
JR宇都宮線・東部伊勢崎線 久喜駅下車、徒歩約30分

バスの場合
［朝日バス］久喜駅西口から約10分
- 久西01　久喜駅西口～久喜総合病院前～菖浦仲橋
- 久西02　久喜駅西口～久喜総合病院（玄関）～菖浦仲橋

［久喜市市内循環バス］
- 除堀・所久喜循環
- 六万部・北中曽根循環

新久喜総合病院 広報誌
ともに
～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

一般社団法人 巨樹の会
新久喜総合病院
〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1
http://shinkuki-hp.jp
TEL 0480-26-0033　FAX 0480-44-8026